

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2018年度入試日程					備 考	2017年度入試結果				
			出願 時区 の分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 資 格		小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	工 期 前 接 接	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間		試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 増 設 、 そ の 他	出 願 者 数
●AO入試 皇 學 館 大 学 ★入試担当 TEL(0596)22-6316 〒516-8555 三重県伊 勢市神田久志本町1704 要項：〒共無料 出願：ネット	<神職後継者選考> 文－神道	7	専	浪	×	×	神社神道の神職後継者で、卒業 後神職となる意志の確実な者 (注)神職課程履修では正座が できることを要する (注)出願には本学OB、神社 神道の神職等の紹介者が必要	書類審査・提出事前レポー ト・面談(個別、約20分) (書類)誓約書、神社庁確認 書、調査書	-	-	8.1 ～ 8.17	8.23	9.6	9.29	*合否判定法は非公表	(一般選考に含む)		
	<一般選考> 文－神道 －国文 －国史 －コミュニケーション	8 10 10 10	専	浪	×	×	本学の建学の精神や教育理念 に共感し、入学熱意の強い者 (各学科の「もとめる学生像」 も確認) (注)教育学部の成績基準→2 年次までの成績による	書類審査・セミナー受講 (60分)・受講内容より出題 (40分)・面談(個別、約20 分) (書類)調査書	-	-	8.1 ～ 8.17	8.24	9.6	9.29	*合否判定法は非公表	40 45 45 35	40 31 35 31	1.0 1.5 1.3 1.1
	教育－教育	10			3.0 (注)	×										141	101	1.4
	現代日本社会－現代日本社会	10			×											65	56	1.2
	<幼児教育選考> 教育－教育	20	専	浪	3.0 (注)	×	次の全条件。(1)本学の建学の 精神や教育理念に共感し、入 学熱意の強い者、(2)入学後、 幼児教育コースを選択する者 (注)成績基準→2年次までの 成績による	書類審査・セミナー受講 (60分)・受講内容より出題 (40分)・面談(個別、約20 分) (書類)調査書	-	-	8.1 ～ 8.17	8.23	9.6	9.29	*合否判定法は非公表	(一般選考に含む)		

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部-学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2018年度入試日程					備 考	2017年度入試結果									
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活動実績格		工期 下 リ 間	事前 面接	体験 授業	出願 期間	試験 日		合格 発表	締 切 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 増 設 、 そ の 他	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率				
●AO入試 皇 學 館 大 学 (続)	<課題発見・解決型人材選考> 文-神道 -国文 -国史 -コミュニケーション 教育-教育 現代日本社会-現代日本社会	2 2 2 2 2 2	専 浪	3.0 (注)	×	次の全条件。(1)本学の建学の精神や教育理念に共感し、入学熱意の強い者、(2)地域課題解決学習に意欲を有する者、または自ら活動した、あるいは参加した地域社会貢献活動経験を有する者、(3)入学後、「伊勢志摩定住自立圏共生学副専攻」の履修を原則とすること (注)成績基準→2年次までの成績による	書類審査・提出課題レポート・面談(個別、約30分) (書類)社会貢献活動記録(該当者)、調査書	-	-	8.1 } 8.17	8.23	9.6	9.29	* 合否判定法は非公表	(新規実施)								
	<アスリート選考(強化指定クラブ)> 文-神道 -国文 -国史 -コミュニケーション 教育-教育 現代日本社会-現代日本社会	若干 4 若干				専 現	3.0 (注)	○	強化指定クラブ(駅伝・柔道)の種目で都道府県大会8位以内(個人または団体)の実績者で、入学後、認定を受けた本学の団体に原則として所属する者 (注)教育学部の成績基準→2年次までの成績による	書類審査・面談(個別、約30分) (書類)競技成績証明書、調査書	-	-	A9.6 } 9.15	9.23				9.29	10.20	* 合否判定法は非公表(注)共通出願資格→学業とスポーツを両立させ、4年間活動を継続する強い意志を有する健康な者 (注)本入試はスポーツ特別奨学生選抜対象入試として実施			
	<アスリート選考(スポーツ健康科学コース)> 教育-教育	8							専 現	3.0 (注)	○	次の全条件。(1)原則すべての競技種目を対象とし、入学後、スポーツ健康科学コースに在籍し、将来、保健体育科教員あるいは身体運動に関する指導者になりたいという強い意志を有する者、(2)認定を受けた本学のスポーツ系団体に原則として所属する者、(3)都道府県レベルの大会で個人6位、団体4位以内等(要項確認)	書類審査・面談(個別、約30分) (書類)競技成績証明書、調査書	-				-	9.6 } 9.15	9.23	9.29	10.20	* 合否判定法は非公表(注)共通出願資格→学業とスポーツを両立させ、4年間活動を継続する強い意志を有する健康な者 (注)成績基準→2年次までの成績による (注)アスリート選考入試はスポーツ特別奨学生選抜対象入試として実施
	<スポーツ選考> 文-神道 -国文 -国史 -コミュニケーション 教育-教育 現代日本社会-現代日本社会	1 2 2 2 2 2										専 現	3.0 (注)	○				次の全条件。(1)本学で活動している競技種目を対象とし、都道府県大会8位以内(個人または団体)の実績を持つ者、(2)入学後、認定を受けた本学の団体に原則として所属する者	書類審査・面談(個別、約30分) (書類)競技成績証明書、調査書	-	-	9.19 } 10.10	10.14